

遊大道



大山地区コミュニティ
マスコットキャラクター

第171号

令和8年3月20日発行

編集・発行

大山地区コミュニティ運営委員会／広報編集委員会
大山公民館 TEL・FAX 0287-37-6130

どんどん焼きを開催しました

令和8年1月9日（金）午後6時から「第31回大山コミュニティどんどん焼き」を一年の無病息災を願って開催しました。点火前、乃木神社権禰宜による地域の安全と繁栄をご祈禱いただきました。

地域の皆さんの協力によって作られたトリ小屋に大山小の児童が点火すると、夜空に向かって大きな炎が上がり、納められた正月飾りを焼きながら、集まった方々の顔を照らしていました。



地域の伝統行事を継承しています



どんどん焼きの準備は、12月6日（土）のカヤ刈りと竹切り、1月4日（日）にトリ小屋づくりとミズノキの枝切りをコミュニティ関係者及び育成会の皆さんで行いました。

また、どんどん焼き当日には、大山小児童による「まゆだまだんご作り」や「焚き木拾い」等を行い、本番に向け準備を整えました。

地域一丸となった“大山地区の伝統を継承”する取り組みとなりました。

おおやまウォークラリーを開催しました！

昨年度から始まった大山地区の新たな取り組み『おおやまウォークラリー』が、12月13日（土）に38名の参加者で開催されました。今年度は規模を拡大して、大山小学校全学年を対象にしました。

4年生～6年生は、約5.5kmのコースを歩き、大山地区内にある日本遺産等の史跡めぐり、5つのチェックポイント（ぼっぼ通り、乃木神社、大山参道、大山記念館、大山公民館）でクイズ等を楽しみました。

1年生～3年生は、大山公民館を会場に様々なアトラクションに挑戦し、グループの仲間と協力しながらポイントを集め、見事に宝を手にして喜びを分かち合っていました。

今回も多くの方にスタッフとして携わっていただきました。皆さまのご協力により、スムーズに実施できました。誠にありがとうございました。



参加者の声

5.5km歩いてつかれたけど、自分の住んでいる場所の近くにあるものや建物などを知ることができて楽しかったです。

いろいろあそびたのしかった。グループできょうりょくしたりしてたのしかった。またあそびたいです。

ミニ門松づくり教室

大山小家庭教育支援事業と共同で取り組んでいる「ミニ門松づくり教室」が、12月20日（土）に大山公民館の多目的ホールで開催されました。親子も含めた参加者22名が明るく平和な新年を願いながら、講師と文化部会の協力により、和気あいあいと楽しい雰囲気の中、とてもいい作品ができました。

門松は年神様をお迎えするための目印になるもの。皆さまきっと良い年を迎えられたことでしょう。



お役立ち講座『味噌づくり』

生活部と大山小家庭教育支援事業の共同で取り組んでいる『味噌づくり』が、2月7日（土）に27人の参加者により開催しました。煮た大豆、米こうじ、塩を混ぜて、根気よく練りこんだ後に、みそ樽へ空気を抜きながら詰めていきました。

今回作った味噌は、しっかり寝かせて11月以降に食べごろになるそうです。



大山地区コミュニティ運営委員会総会を開催します。

日時：令和8年5月8日（金） 午後7時から

場所：大山公民館多目的ホール（大山コミュニティセンター）

内容：令和7年度事業報告及び決算、令和8年度事業計画及び予算ほか

※新旧役員、令和7年度、令和8年度部会員の出席をお願いします。

